

まなびい 8



最上教育事務所社会教育課 発行 【お問合せ：Tel 0233-29-1441】

地域とともにある学校づくり研修会 兼 社会教育主事有資格教員等研修会

7月9日(火)に最上広域交流センターゆめりあ会議室を会場に標記研修会を開催しました。学校関係者、行政関係者、地域学校協働活動推進員等44名の参加を頂きました

講演 『なぜコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進が望まれるのか』

元文部科学省コミュニティ・スクール推進員(CSマイスター)・秋田大学非常勤講師
秋田県生涯学習センター社会教育主事 皆川 雅仁 氏

演習 『目標・意欲を共有するための模擬熟議』

皆川氏からは、コミュニティ・スクールについて様々な示唆を頂きました。初めに「コミュニティ・スクールでは、隣の芝生の色を気にしても意味がない。」「子ども達は、あっという間に地域を支える大人になる。だから、児童生徒のうちから地域で活動することに慣れさせたい。」というお話を頂きました。その後、自身が校長先生だったころにどのような形でコミュニティ・スクールにつながったか、初めのころに「熟議」をどのように開催していったか、どのように委員さんに声をかけていったかなど、具体的なお話を頂きました。また、支援、連携・協働という言葉の違いについて説明があり、「今日、どう？」こそが協働のイメージだということを教えていただきました。

学校と地域が横に並び、ともに目指す方向性を多くの方との「熟議」で共有し、新たな視点・方向性が新たな改革につながることで、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の両方をしっかりと進めていくことで、結果として一体的推進につながっていくことなどを御指導いただきました。

演習では、「熟議」を体験しました。「最上教育事務所管内の子どもたちに、どう育ってほしい？」という「熟議」を体験し、参加者一人一人が熱意を持って「熟議」に取り組みました。



感想から

- 「熟議」のやり方や学校運営協議会の在り方など、とても多くの事を知ることができました。これからの運営に生かしていきたいと思えます。
- 支えられるだけだったが、地域と一緒にという視点をもっと大切にしたい。多くの方を集めて、「熟議」してみたくなりました。
- もっと早く聞く機会があると良かったと感じるほどの学びとなった。
- 明日から元気が出る内容だった。とても参考になった。

最上教育事務所社会教育課では、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を進めるために、支援チーム出前講座を行っています。

4月から7回講演・演習等を行ってきました。今後も実施していきますので、実施希望がありましたら担当まで御連絡ください。

29-1441 担当:今田

家庭教育支援フォーラム①

兼 最上地区PTA協議会母親委員会全員研修会 「怒りの感情とうまくつきあい人生をもっと楽しく！ ～思いが伝わる叱り方で円滑な人間関係～」



6月29日(土) 新庄市エコロジーガーデンを会場に、本研修会を実施しました。講師に山形県家庭教育アドバイザーの須藤好子氏を迎え、アンガーマネジメントに関する講演をいただきました。

怒りの感情は「悪」ではなく、上手に伝えることが大切であること、自分の中にある「こうあるべきだ」という基準が怒りの原因になっていることなどのお話がありました。

参加者は、日頃の自分の叱り方と向き合い、自分の気持ちをどのように伝えるのがよいのかを考えながら講演を聞いていました。

最上地区のPTA母親委員を中心に、61名が参加しました。少人数でのグループワークを交えた講演はとても盛り上がり、楽しく学ぶことができました。



学校・家庭・地域の連携協働に係る

今後の研修会の予定

◆地域学校協働活動推進員養成講座第Ⅱ期

日時：令和6年10月3日(木)

場所：新庄市エコロジーガーデン

テーマ：「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に進めるために」

対象：地域学校協働活動推進員等

内容：○事例発表：新庄市、金山町、最上町
○情報交換



8月の事業予定



- | | |
|--------|--|
| 8日(木) | 最上地区中学生ボランティアセミナー
(ゆめりあ他) |
| 20日(火) | 放課後子ども支援推進協議会兼地域と学校との連携協働推進協議会 (オンライン) |
| 22日(木) | 最上地区生涯教育功労者表彰審査会
(オンライン) |
| 27日(火) | 県家庭教育支援推進協議会 (山形市) |
| 28日(水) | 県社会教育委員の会議 (オンライン) |

◆市町村社会教育委員・公民館運営審議会委員合同研修会(兼)社会教育主事有資格者研修会

日時：令和6年11月12日(火) 午後1時30分～午後4時

場所：最上広域交流センター ゆめりあ会議室

テーマ：「地域資源の掘り起こしと住民との協働による新たなコミュニティづくりを考える」

～地域おこし協力隊・集落支援員の活動から学ぶ～

対象：市町村社会教育委員、公民館運営審議会委員、社会教育関係職員、どなたでも

内容：○事例紹介…金山町、真室川町、鮭川村

○パネルディスカッション…コーディネーター 県社会教育連絡協議会長 安藤耕己 氏

最上教育事務所 社会教育課ホームページ

最上教育事務所

検索

過去の「まなびい8」も
見られます。



名前:もがみる 最上エコボリスの実現
＝豊かな自然 輝くもがみ＝

社会教育事業に関する情報

- ・最上の社会教育の重点
- ・やまがた子育て5か条
- ・生涯学習 生涯スポーツ
- ・ふるさと塾出前講座
- ・地区生涯学習推進大会
- ・自作視聴覚教材コンクール
- ・地区ボランティア交流会 ほか